



令和7年3月18日



## 作業船への陸上電力供給設備の供用開始 ～港湾の脱炭素に向けた取組～

名古屋港は、「名古屋港港湾脱炭素化推進計画」を令和6年3月に策定し、カーボンニュートラルポート(CNP)の形成を推進するため、温室効果ガスの排出量の削減を関係者と連携して進めることとしております。

このたび、金城ふ頭において、作業船を対象とした陸上電力供給設備が完成し、令和7年4月1日に供用開始しますので、お知らせいたします。

なお、係留中の船舶は、陸上電力供給設備による再生可能エネルギー由来の電力を使用することで、船内のディーゼル発電機を使用する必要がなくなり、温室効果ガスの排出がなくなります。

### 【陸上電力供給設備 概要】

設置位置	金城ふ頭71号岸壁
数量	2基
出力電圧	三相200ボルト



### 【設置位置】



### 【お問合せ先】

陸上電力供給設備に関すること  
港営部港営課（担当：千賀、瀧上）  
TEL 052-654-7871  
CNP形成に関すること  
企画調整室次世代エネルギー推進担当  
（担当：青山、戸谷）  
TEL 052-654-7958